

中間決算説明会

(2004年12月期)

2004年8月20日

帝国石油株式会社

本日の進行（資料目次）

2004年12月期中間決算、
2004年通期見通しについて（P.1～）

代表取締役副社長 松野尚武

事業概況説明（P.20～）

代表取締役社長 磯野 啓

帝国石油(株)及び連結対象19社

国内事業

帝国石油

帝石パイプライン
 帝石プロパンガス
 帝石トッピング・プラント
 磐城沖石油開発
 埼玉ガス
 帝石物流

石油・天然ガス関連事業

帝石不動産
 帝石削井工業
 第一倉庫

その他の事業

海外事業

帝石コンゴ石油 (コンゴ・生産販売)
 帝石アルジェリア石油 (アルジェリア・探鉱)
 帝石エル・オアール石油 (アルジェリア・探鉱)
 テイコク・オイル S C T エクスプローション B . V .
 (ベネズエラ・探鉱)
 帝石スエズK E Z (エジプト・探鉱)
 帝石スエズS E J (エジプト探鉱)
 テイコク・オイル・カンパニー・パナマ (原油販売)

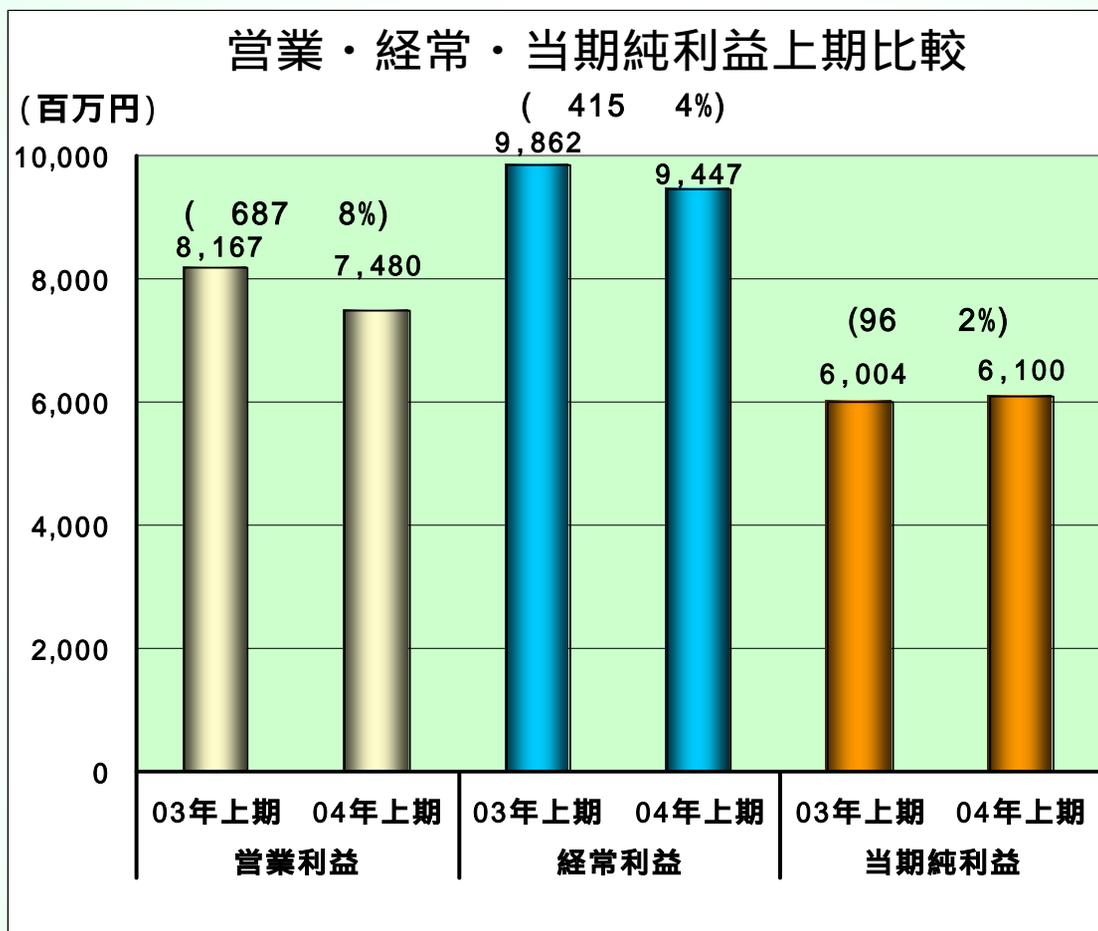
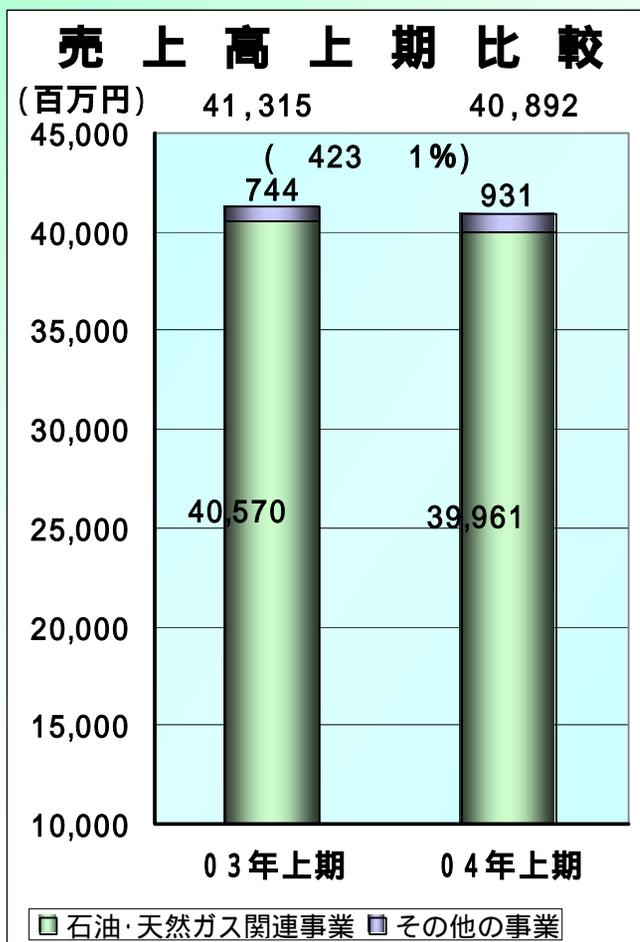
ベネズエラ石油 (ベネズエラ・生産)
 サンビ・グエレ石油 (ベネズエラ・生産)
 オハネットオイルアンドガス (アルジェリア・生産)

持分法

2004年下期より連結予定 / エジプト石油開発 (エジプト・生産販売)

中間決算概要

- ・減収増益: コンゴ / 磐城沖事業: 販売量減少による減収
国内ガス事業: 拡販による増収



製品別売上高

				(百万円)			
				03年上期	04年上期	比較増減	対03年 上期比
天	然	ガ	ス	18,266	18,518	252	1%
L		P	G	1,060	1,052	8	1%
原			油	4,932	3,864	1,068	22%
石	油	製	品	15,395	15,637	242	2%
ヨ		一	ト	426	359	67	16%
その他の石油・天然ガス				490	528	38	8%
石油・天然ガス関連事業				40,570	39,961	609	2%
その他の事業				744	931	187	25%
合計				41,315	40,892	423	1%

天然ガス販売

- ・増収: 帝石、新規供給先が寄与
磐城沖、火力発電向け販売量減少
- ・数量差 7億円、単価差 4億円

	(百万円)		
	03年上期	04年上期	比較増減
売上高	18,266	18,518	252

1m3当り43.12MJ(10,300kcal)

		(百万m3)		
		03年上期	04年上期	比較増減
帝国石油	都市ガス	356	397	41
	(内 民生用)	(238)	(241)	(3)
	直売工業	45	52	7
	合計	401	449	48
磐城沖石油開発		74	43	31
販売量		475	492	17

原油販売

・減収: コンゴ事業、数量(船積み1回)減

・数量差 12億円、単価差 5億円、為替差 4億円

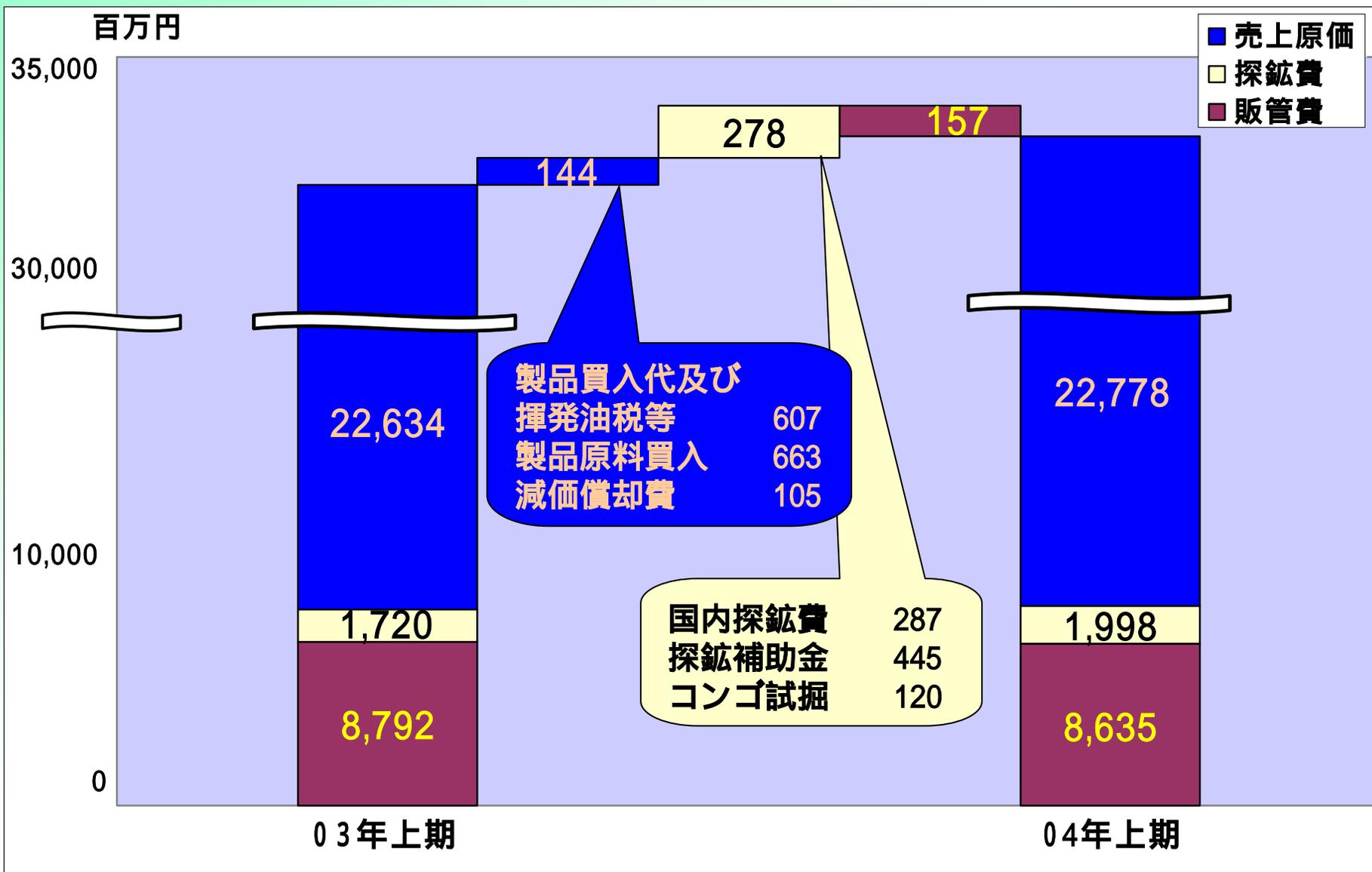
	(百万円)		
	03年上期	04年上期	比較増減
売上高	4,932	3,864	1,068
	03年上期	04年上期	比較増減
販売量(千bbl)	1,436	1,092	344
平均販売単価(\$/bbl)	28.68	32.61	3.93
為替レート(円/\$)	119.80	108.43	11.37

石油製品販売

・増収:油価上昇による増

	(百万円)		
	03年上期	04年上期	比較増減
売上高	15,395	15,637	242
帝国石油販売量 (千KL)			
	03年上期	04年上期	比較増減
買入販売	182	178	4
(内 オイルターミナル入出荷業務分)	(110)	(117)	(7)
自社生産等	110	105	5
合計	292	283	9

売上原価/探鉱費/販管費



営業外損益

・海外投資等損失引当金の戻入増加・繰入減少

	(百万円)		
	03年上期	04年上期	比較増減
営業外収益			
受取利息・受取配当金	471	502	31
受取歩油及び歩ガス代	318	336	18
持分法による投資利益	982	836	146
海外投資等損失引当金戻入額		221	221
その他の	439	382	57
合計	2,210	2,279	69
営業外費用			
支払利息	226	190	36
海外投資等損失引当金繰入額	49		49
廃鉱費用引当金繰入額	26	27	1
その他の	213	94	119
合計	516	312	204
* 海投損繰入額純額	49	221	270
内訳 繰入額	81	50	31
戻入額	32	271	239
* 海外探鉱投資	85	174	89
内訳 探鉱費計上	4	124	120
海投損繰入計上	81	50	31

貸借対照表

- ・各種設備工事本格化による建設仮勘定の増加
- ・保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加

(百万円)

	03年12月	04年6月	比較増減		03年12月	04年6月	比較増減
流動資産	50,166	47,855	2,311	流動負債	20,661	18,923	1,738
				短期借入金	(4,581)	(4,578)	(3)
固定資産	176,113	185,525	9,412	固定負債	46,101	46,310	209
有形固定資産	103,668	105,431	1,763	長期借入金	(17,154)	(15,272)	(1,882)
建物及び構築物	(78,903)	(77,225)	(1,678)	繰延税金負債	(11,856)	(13,752)	(1,896)
建設仮勘定	(1,339)	(5,766)	(4,427)	負債合計	66,762	65,233	1,529
無形固定資産	754	753	1	少数株主持分	3,053	3,223	170
投資その他の資産	71,691	79,340	7,649	資本金	19,579	19,579	-
投資有価証券	(67,930)	(73,126)	(5,196)	資本剰余金	11,222	11,223	1
海外投資等損失引当金	(5,075)	(3,802)	(1,273)	利益剰余金	107,735	112,739	5,004
				その他有価証券評価差額金	18,205	21,712	3,507
				為替換算調整勘定	60	58	2
				自己株式	340	388	48
				資本合計	156,463	164,923	8,460
資産の部合計	226,280	233,380	7,100	負債・少株・資本の部合計	226,280	233,380	7,100

()表示内は、内数

キャッシュフロー

- ・税金等調整前当期純利益の減益による営業キャッシュフローの減少
- ・設備資金の新規調達は無し

(百万円)

	03年1月1日 03年6月30日	04年1月1日 04年6月30日	比較増減
現金及び現金同等物期首残高	23,020	28,789	5,769
営業活動キャッシュフロー	13,045	11,446	1,599
税金等調整前当期純利益	(10,047)	(9,464)	(583)
減価償却費	(5,038)	(5,277)	(239)
投資活動キャッシュフロー	10,924	6,176	4,748
有価証券の取得による支出	(5,771)	(1,801)	(3,970)
有形固定資産の取得による支出	(4,331)	(6,545)	(2,214)
財務活動キャッシュフロー	2,969	2,938	31
長期借入金による収入	(14)	(150)	(136)
配当金支払	(990)	(916)	(74)
現金及び現金同等物換算差額	72	27	99
現金及び現金同等物増減額	775	2,304	3,079
現金及び現金同等物期末残高	22,245	31,093	8,848

() 表示は、内数

通期予想対比表(前期実績・期初予想)

	(百万円)			
	前期実績	期初予想	5月予想	今回予想
売上高	78,498	76,100	79,000	82,000
売上原価	47,062	47,100	47,300	48,000
探鉱費	4,918	5,400	5,100	4,900
販管費	17,779	17,600	17,700	17,700
営業利益	8,739	6,000	8,900	11,400
営業外収益	3,505	3,000	3,200	3,500
営業外費用	1,086	600	700	600
経常利益	11,158	8,400	11,400	14,300
特別利益	210	100	300	100
特別損失	324			0
税金等調整前当期純利益	11,044	8,500	11,700	14,400
法人税等	3,943	2,200	3,400	4,900
少数株主利益	303	200	300	500
当期純利益	6,796	6,100	8,000	9,000

売 上 高

				(百万円)			
				前期実績	期初予想	5月予想	今回予想
天	然	ガ	ス	33,319	33,400	34,300	34,400
L		P	G	1,904	1,800	1,900	1,900
原			油	6,455	5,300	6,500	8,700
石	油	製	品	31,896	31,100	31,700	32,700
ヨ			ト	768	600	700	700
そ	の		他	4,154	3,900	3,900	3,600
合		計		78,498	76,100	79,000	82,000

通期売上高予想

(百万円)

	期初予想	5月予想	今回予想	対期初 予想増減	対期初 予想比
天然ガス	33,400	34,300	34,400	1,000	3%
LPG	1,800	1,900	1,900	100	6%
原油	5,300	6,500	8,700	3,400	64%
石油製品	31,100	31,700	32,700	1,600	5%
ヨード	600	700	700	100	17%
その他	3,900	3,900	3,600	300	8%
合計	76,100	79,000	82,000	5,900	8%

天然ガス販売予想

- ・増収：帝石、都市ガス供給エリアの拡大
- ・数量差 6億円、単価差 4億円

		期初予想	5月予想	今回予想	(百万円) 対期初 予想増減
売 上 高		33,400	34,300	34,400	1,000
1 m3当り43.12MJ (10,300kcal)					
		期初予想	5月予想	今回予想	(百万m3) 対期初 予想増減
帝国石油	都市ガス	734	741	744	10
	(内 民生用)	(416)	(420)	(415)	(1)
	直売工業	103	106	107	4
	合計	837	847	851	14
磐城沖石油開発		84	88	87	3
販 売 量		921	935	938	17

原油販売予想

- ・増収：コンゴ事業、油価高
エジプト石油開発、新規計上
- ・数量差 9億円、単価差 25億円

	期初予想	5月予想	今回予想	(百万円) 対期初 予想増減
売上高	5,300	6,500	8,700	3,400
	期初予想	5月予想	今回予想	対期初 予想増減
販売量 (千bbl)	2,158	2,171	2,517	359
平均販売単価 (\$/bbl)	22.06	27.01	31.35	9.29
(予想WTI価格) (\$/bbl)	(25.00)	(28.00)	(33.00)	(8.00)
平均為替レート (円/\$)	110.00	110.02	110.03	0.03
(予想為替レート) (円/\$)	(110.00)	(110.00)	(110.00)	(0.00)

今回予想販売量のうち、エジプト石油開発販売分として
354千bblを計上している。

石油製品販売予想

・増収:油価上昇による増

	期初予想	5月予想	今回予想	(百万円) 対期初 予想増減
売上高	31,100	31,700	32,700	1,600
帝国石油販売量	期初予想	5月予想	今回予想	(千KL) 対期初 予想増減
買入販売	386	380	377	9
(内 オイルターミナル入出荷業務分)	(251)	(248)	(249)	(2)
自社生産等	216	217	217	1
合計	602	597	594	8
(前提条件)	期初予想	5月予想	今回予想	対期初 予想増減
原油C I F 価格 (\$)	23.00	26.00	31.00	8.00

通期損益予想

	期初予想	5月予想	今回予想	対期初 予想増減	(百万円) 対期初 予想比
売上高	76,100	79,000	82,000	5,900	8%
売上原価	47,100	47,300	48,000	900	*1
探鉱費	5,400	5,100	4,900	500	*2
販管費	17,600	17,700	17,700	100	
営業利益	6,000	8,900	11,400	5,400	90%
営業外収益	3,000	3,200	3,500	500	*3
営業外費用	600	700	600	0	
経常利益	8,400	11,400	14,300	5,900	70%
特別利益	100	300	100	0	
特別損失			0	0	
税金等調整前当期純利益	8,500	11,700	14,400	5,900	69%
法人税等	2,200	3,400	4,900	2,700	*4
少数株主利益	200	300	500	300	
当期純利益	6,100	8,000	9,000	2,900	48%

*1 { 製品原料買入 300
 イブト石油開発分 800
 請負工事原価 300

*2 海外探鉱費 500

*3 持分法投資利益 400

*4 コンゴ政府への税金等 1,600

对前期・通期予想対比表

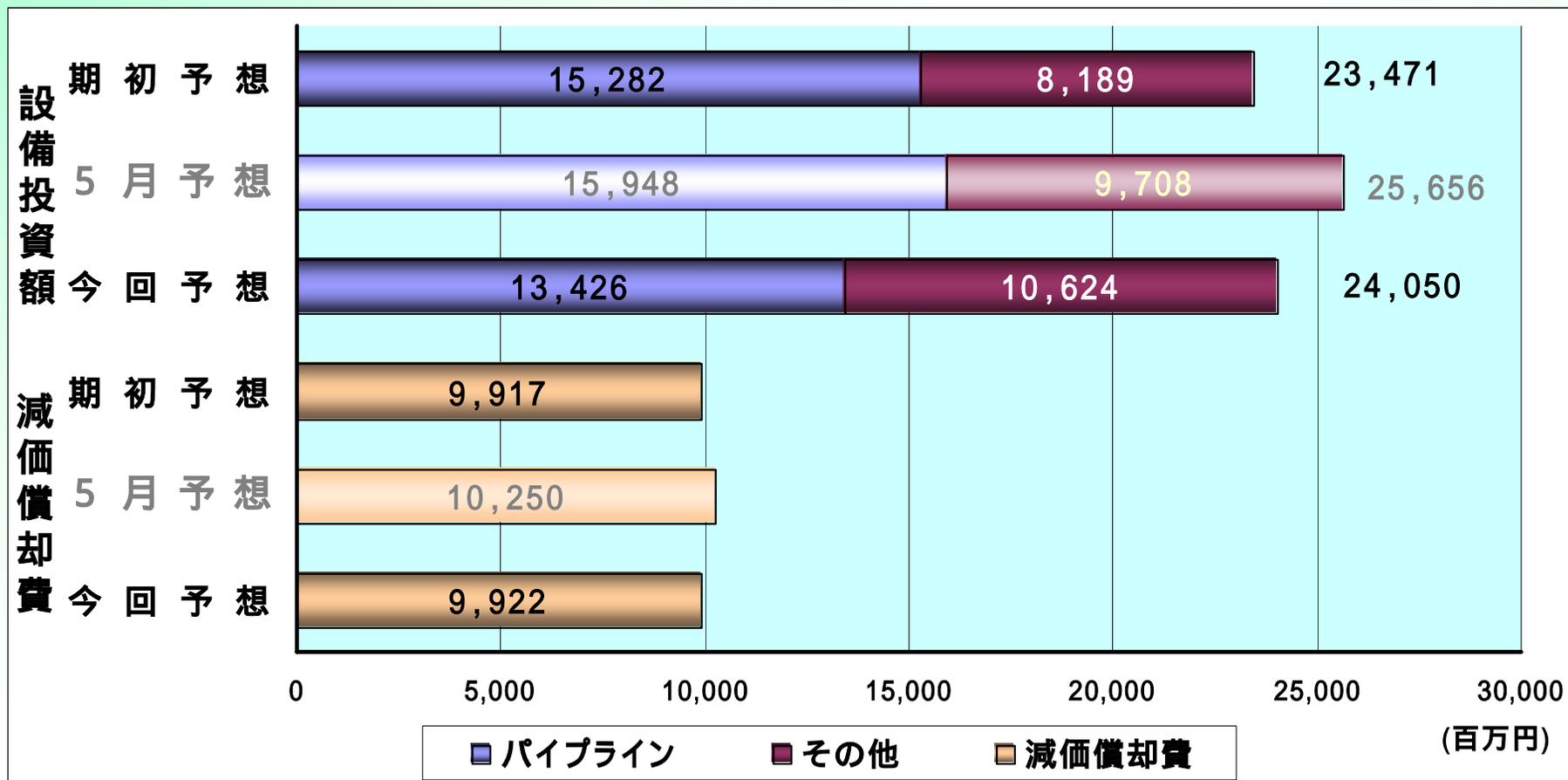
	前期実績	今回予想	比較増減	(百万円) 対前期比
売上高	78,498	82,000	3,502	4%
売上原価	47,062	48,000	938	
探鉱費	4,918	4,900	18	
販管費	17,779	17,700	79	
営業利益	8,739	11,400	2,661	30%
営業外収益	3,505	3,500	5	
営業外費用	1,086	600	486	
経常利益	11,158	14,300	3,142	28%
特別利益	210	100	110	
特別損失	324	0	324	
税金等調整前当期純利益	11,044	14,400	3,356	30%
法人税等	3,943	4,900	957	
少数株主利益	303	500	197	
当期純利益	6,796	9,000	2,204	32%

売 上 高

	前期実績	今回予想	比較増減	(百万円) 対前期比
天 然 ガ ス	33,319	34,400	1,081	3%
L P	1,904	1,900	4	0%
原 石 油	6,455	8,700	2,245	35%
石 油 製 品	31,896	32,700	804	3%
ヨ ソ	768	700	68	9%
そ の 他	4,154	3,600	554	13%
合 計	78,498	82,000	3,502	4%

今期設備投資額・減価償却費

- ・設備投資、減価償却費とも計画通り
- ・新規ライン等の各種設備工事の本格化



(参考)

今後の原油価格・為替が下期予想に与える影響

下期の原油価格が \$ 1/BBL上昇した場合

下期見通し WTI \$33/BBL

百万円

	帝国石油	磐城沖石油開発	帝石コンゴ石油
売上高	+ 101	+ 61	+ 77
営業利益	+ 60	+ 61	+ 76
当期純利益	+ 38	+ 39	+ 19
同上当社持分額		+ 39	+ 11

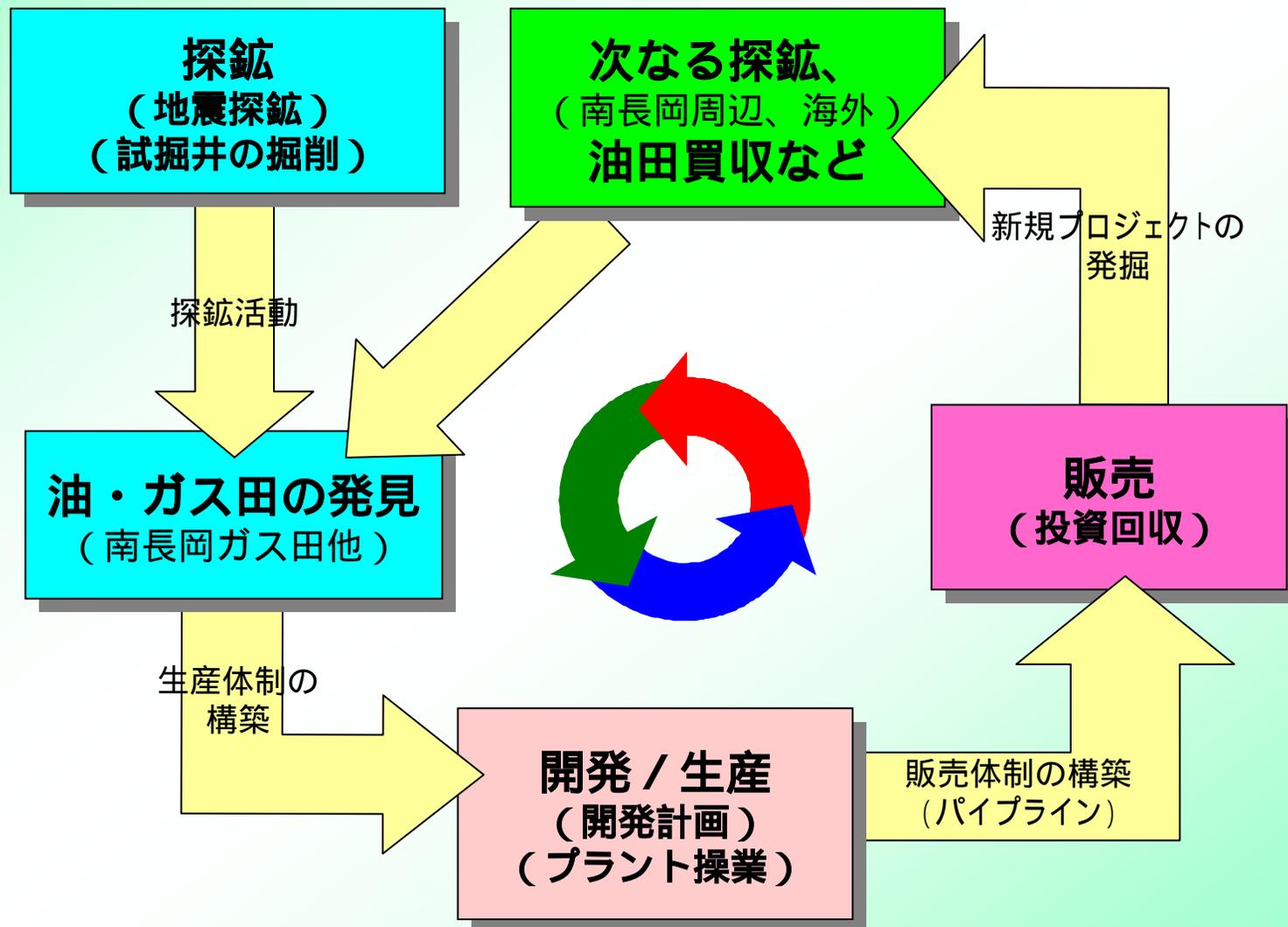
下期の為替が1円円高に推移した場合

下期見通し ¥110/\$

百万円

	帝国石油	磐城沖石油開発	帝石コンゴ石油
売上高	- 29	- 15	- 21
営業利益	- 18	- 15	- 15
当期純利益	- 12	- 10	- 4
同上当社持分額		- 10	- 2

石油・天然ガスのアップストリーム企業



2つの事業タイプ

帝国石油	
国内事業 (長期安定の事業へ)	海外事業 (次なる成長を図る)
<p>2001年:埋蔵量の上方修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 天然ガス埋蔵量: 約250億m³ (パイプラインで関東甲信越へ) ➤ 原油埋蔵量: 約400万kl (石油製品として元売各社へ) ➤ キャッシュエンジン のスケールアップ中 ➤ 安定した市場 拡販に自信 ➤ さらに埋蔵量拡大余地 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 重点地域での継続的な取り組み ➤ 探鉱、既発見未開発、油田買収など ➤ 国内キャッシュエンジン完成後に本格化 第2のキャッシュエンジン形成へ

出資

プロジェクト毎の関係会社

国内天然ガス事業

～インフラの完成～



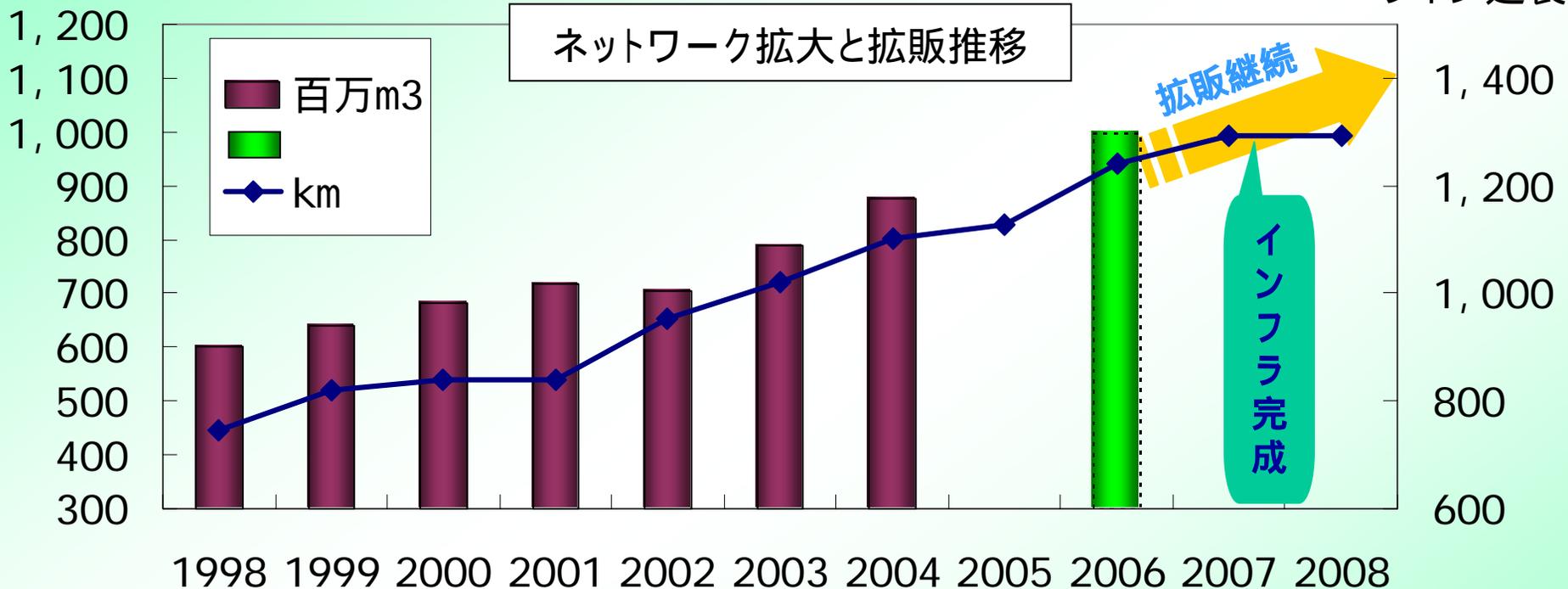
	建設期間								
	99	00	01	02	03	04	05	06	07
パイプライン	1996年からの投資額:約1,300億円、ネットワーク延長:700km→1,300kmへ								
新東京ライン ^{1996~}	432 (146km)							110 (50km)	
松本ライン	217 (101km)								
入間ライン	41 (18km)				54 (25km)				
甲府ライン	178 (70km)							2004/10月買収	
両毛ライン							50 (81km)		
静岡ライン							200 (83km)		
南富士幹線							27 (31km)		
プラント	投資額:102億円、生産能力470万m ³ /日、地下貯蔵システム160万m ³ /日へ								
関原地下貯蔵増強			15						
親沢プラント増強				3					
越路原プラント増強					24				
〃新系列増設									60

国内天然ガス事業(帝石単体)

~ 2007年より増益基調へ ~

・ 1m³当り41.86MJ (10,000kcal)

販売量



ライン延長

1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008

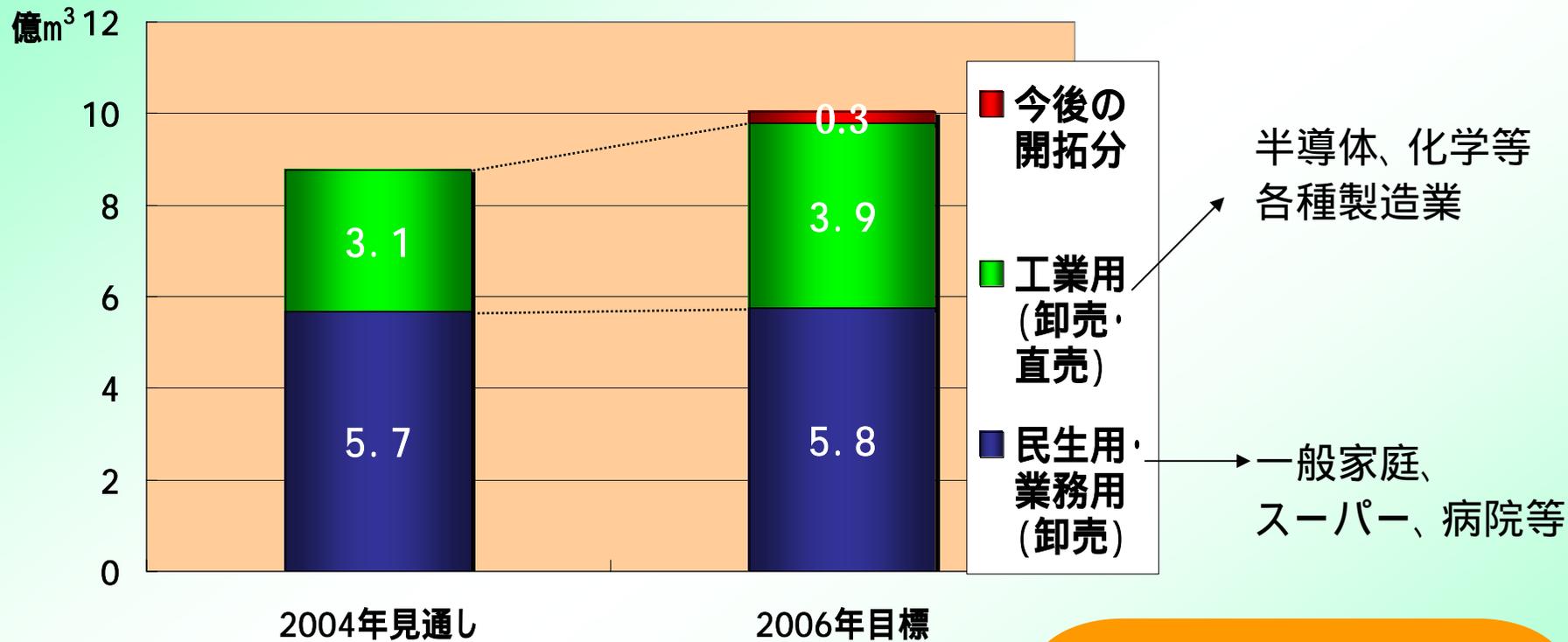
年

金額:百万円	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
販売数量 (天然ガス:百万m ³)	600	639	682	719	704	790	877
売上高 (天然ガス)	25,925	26,327	27,398	28,169	27,109	29,464	31,510
減価償却費 総額	4,459	5,265	5,612	5,168	6,345	7,622	7,673
営業利益 (採鉱費前)	8,415	8,786	9,230	9,477	8,663	8,870	10,309

2006年までは
インフラ整備に全力投球

2006年の拡販目標(帝石単体)

~ 10億m³を通過点としてさらなる拡販へ ~

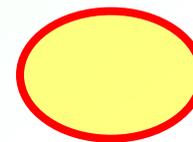


エリア	2004年見通し	2006年目標
新潟エリア	2.5	2.8
甲信エリア	2.3	2.6
関東エリア	3.4	4.0
その他(秋田・千葉)	0.6	0.6

北関東地域で、工業用の大きな伸びを見込む
 (東京ガス宇都宮への供給停止: 本年10月は織り込み済)

海外プロジェクト

～ 着実な成果が連結業績に貢献～



重点地域



オハネットオイルアンドガス(アルジェリア)

- ・生産開始(2003年10月)
- ・連結寄与: **4億円**(本年)

エジプト石油開発

- ・連結寄与: **1億円**(本年)

帝石コンゴ石油

- ・連結寄与: **7億円**(本年)

ベネズエラプロジェクト(2社)

- ・連結寄与: **11億円**(本年)
- ・新規パイプライン 天然ガスの増産へ



(新たな動き)

・石油公団保有資産の売却

第2のキャッシュエンジン形成に向けて

～石油公団保有株式の取得～

オペレータープロジェクトを中心とした優良資産

検討対象

購入検討 プロジェクト名	資本構成 (%)		
	帝石	公団	その他
ベネズエラ石油	36.4%	63.2%	0.4%
サンビ・グエレ石油	36.0%	63.7%	0.3%
帝石コンゴ石油	57.1%	42.9%	- %
エジプト石油開発	18.7%	43.3%	38.0%
オハネット・オイル・ アンド・ガス	15.0%	50.0%	35.0%

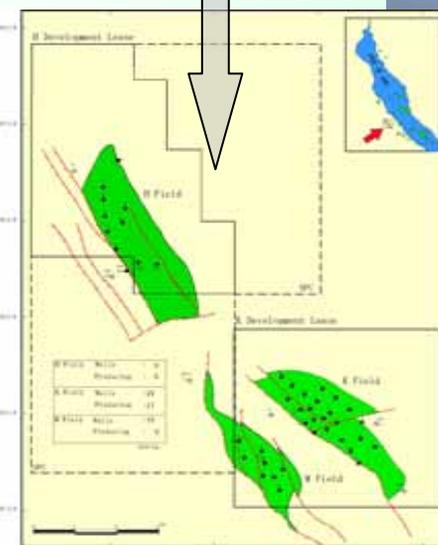
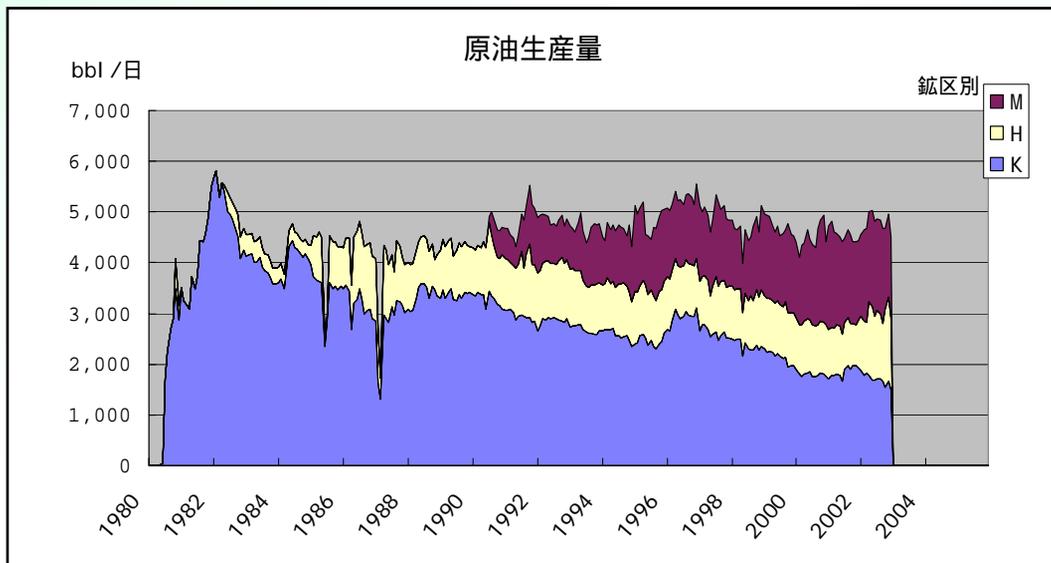
エジプト石油開発(株)の株式購入

概要

設立年月日: 1970年7月 (1980年生産開始)
 契約形態: 生産分与契約

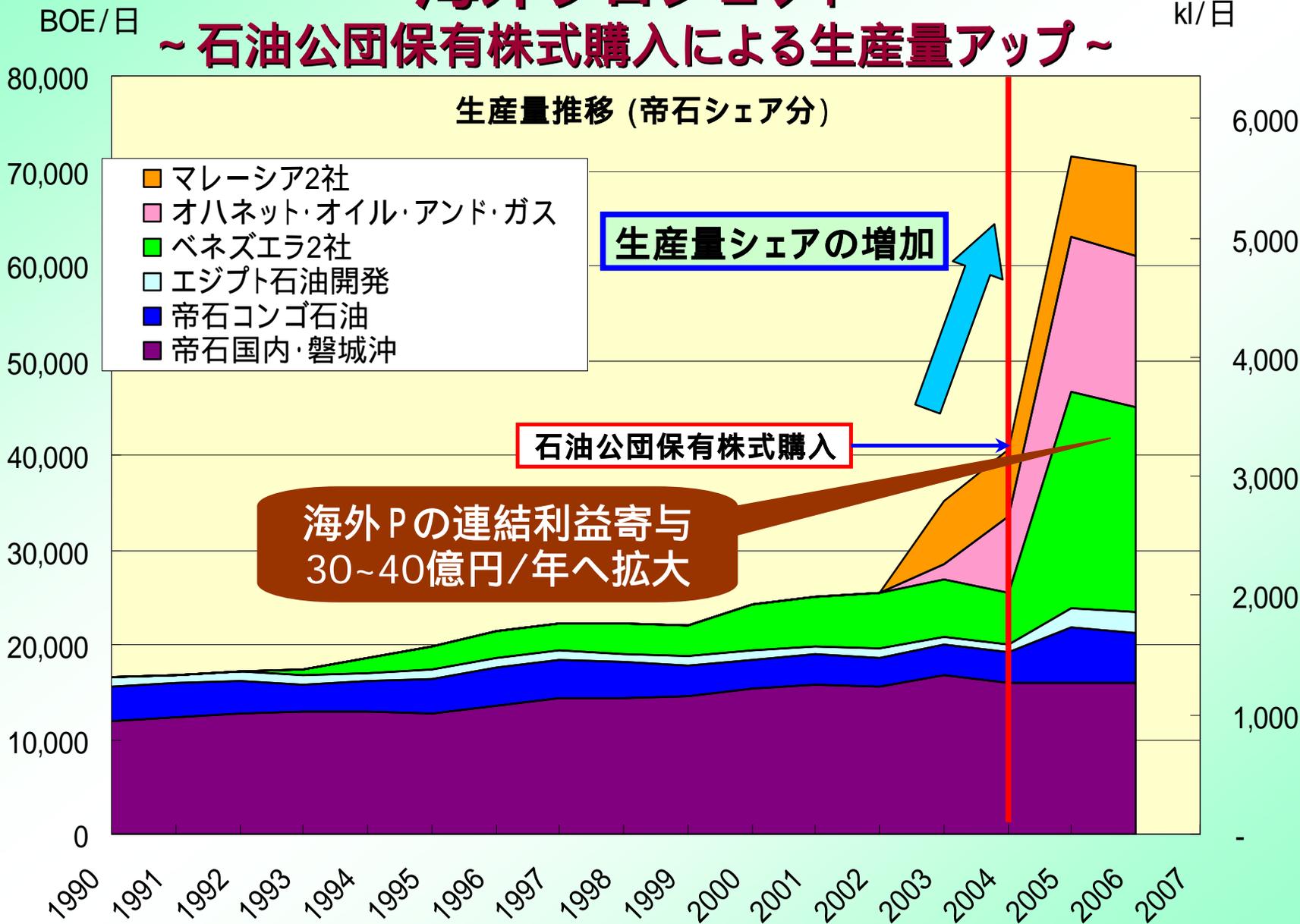
石油公団保有株式の購入

石油公団保有株式シェア: 43.3%の内25.4%、
 5,444千株を購入
 シェア(購入前)18.7% (購入後)44.1%
 購入価格: 833百万円
 本年下期より連結対象会社
 連結寄与 今期約1億円、次期以降約2億円



海外プロジェクト

~ 石油公団保有株式購入による生産量アップ ~



BOE=Barrels of Oil Equivalent (bbl相当)
ガス換算は5,800cf = 1bbl



地球には、未来が埋っている。

人々の暮らしや産業の活動に欠かせない「石油」や「天然ガス」。

地球のめくみ天然エネルギーは、私たちの未来を開ける鍵を握っています。

人類共通の課題は、限りある地球資源の有効活用と、新たな資源のたゆまざる開発です。

帝国石油株式会社は、グローバルな視点で地球の未来に参加しています。

このプレゼンテーションに掲載されている現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報
から得られた判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、
これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

 帝国石油

www.teikokuoil.co.jp/